



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月5日
東

上場会社名 株式会社カーメイト 上場取引所
 コード番号 7297 URL <https://www.carmate.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 徳田 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部担当 (氏名) 奥村 英治 (TEL) 03-5926-1211
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	12,097	△4.3	430	△7.8	498	△12.1	338	△11.8
2024年3月期第3四半期	12,642	△1.1	467	△34.0	567	△30.2	384	△27.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 774百万円(16.8%) 2024年3月期第3四半期 663百万円(△39.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	48.03	—
2024年3月期第3四半期	54.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	21,624	15,261	70.6
2024年3月期	20,682	14,698	71.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 15,261百万円 2024年3月期 14,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2025年3月期	—	15.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,696	4.6	751	242.5	807	150.9	527	148.4	74.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料 P. 7 「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	7,928,885株	2024年3月期	7,928,885株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	874,887株	2024年3月期	874,887株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	7,053,998株	2024年3月期3Q	7,054,019株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料 P. 2 「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大などにより経済活動は緩やかな回復基調となりました。しかしながら不安定な国際情勢のなか、資源・エネルギー価格や原材料価格の高止まり、円安の長期化等、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況で推移しました。

このような状況下にあつて当社グループは、引き続き、新製品・新サービスの市場導入強化、新技術・新発想による安全・安心なモノづくり、海外市場への積極的な展開による輸出の増加、新規チャネル・新規顧客の開拓、新ビジネスモデルへの取組みなどに努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は12,097百万円（前年同四半期比4.3%減）となりました。損益面につきましては、原価率が改善し販売費及び一般管理費も減少しましたが、売上高減少の影響が大きく、営業利益は430百万円（前年同四半期比7.8%減）となり、経常利益は498百万円（前年同四半期比12.1%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は338百万円（前年同四半期比11.8%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

〔車関連事業〕

車関連事業につきましては、売上高は10,929百万円（前年同四半期4.6%減）となりました。損益面につきましては、原価率の改善並びに販売費及び一般管理費の減少がありましたが、営業利益は1,112百万円（前年同四半期比2.0%減）となりました。

〔アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業〕

アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業につきましては、売上高は1,167百万円（前年同四半期比1.9%減）となりました。損益面につきましては、原価率は改善しましたが販売費及び一般管理費が増加したため、営業利益は109百万円（前年同四半期比11.9%減）となりました。

《当社グループの四半期業績の特性について》

当社グループの事業は冬季製品の占める割合が高いため、第3四半期の売上高及び営業費用の割合が著しく高くなる傾向があります。また、第4四半期は冬季の降雪量の多寡により業績に大きな影響を受ける可能性があります。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ784百万円増加し、17,907百万円となりました。これは主に、現金及び預金は減少しましたが、受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ157百万円増加し、3,717百万円となりました。これは主に、有形固定資産は減少しましたが、投資その他の資産が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ942百万円増加し、21,624百万円となりました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ512百万円増加し、3,383百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金、その他に含まれるその他流動負債が増加したことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ133百万円減少し、2,979百万円となりました。これは主に、社債が減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ379百万円増加し、6,362百万円となりました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ562百万円増加し、15,261百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は70.6%（前連結会計年度末は71.1%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月15日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,657	9,338
受取手形及び売掛金	2,393	3,604
製品	3,290	3,273
仕掛品	634	543
原材料及び貯蔵品	754	558
その他	395	590
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	17,122	17,907
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	231	236
機械装置及び運搬具（純額）	95	101
工具、器具及び備品（純額）	205	192
土地	480	480
使用権資産（純額）	77	66
建設仮勘定	47	-
有形固定資産合計	1,137	1,077
無形固定資産	128	118
投資その他の資産		
投資有価証券	1,606	2,017
その他	687	503
投資その他の資産合計	2,293	2,521
固定資産合計	3,559	3,717
資産合計	20,682	21,624

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,150	1,516
1年内償還予定の社債	330	300
未払法人税等	133	57
賞与引当金	288	133
製品保証引当金	72	40
その他	895	1,336
流動負債合計	2,871	3,383
固定負債		
社債	1,260	1,125
役員退職慰労引当金	712	732
退職給付に係る負債	842	819
その他	297	302
固定負債合計	3,112	2,979
負債合計	5,983	6,362
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,637	1,637
資本剰余金	2,422	2,422
利益剰余金	9,821	9,949
自己株式	△764	△764
株主資本合計	13,117	13,244
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	803	1,068
土地再評価差額金	△196	△196
為替換算調整勘定	973	1,144
その他の包括利益累計額合計	1,581	2,016
純資産合計	14,698	15,261
負債純資産合計	20,682	21,624

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自2023年4月1日 至2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自2024年4月1日 至2024年12月31日）
売上高	12,642	12,097
売上原価	8,079	7,654
売上総利益	4,562	4,442
販売費及び一般管理費	4,095	4,011
営業利益	467	430
営業外収益		
受取利息	30	36
受取配当金	52	57
為替差益	35	14
その他	11	1
営業外収益合計	130	110
営業外費用		
支払利息	3	8
支払手数料	21	22
その他	4	11
営業外費用合計	29	42
経常利益	567	498
特別利益		
固定資産売却益	1	4
特別利益合計	1	4
特別損失		
固定資産除却損	1	0
固定資産売却損	-	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	568	502
法人税、住民税及び事業税	226	88
法人税等調整額	△41	75
法人税等合計	184	164
四半期純利益	384	338
親会社株主に帰属する四半期純利益	384	338

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	384	338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	264
為替換算調整勘定	275	171
その他の包括利益合計	279	435
四半期包括利益	663	774
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	663	774
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前題に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

一部の子会社において、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント		合計
	車関連事業	アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業	
売上高			
一時点で移転される財	11,444	1,189	12,634
一定の期間にわたり移転される財及びサービス	8	—	8
顧客との契約から生じる収益	11,453	1,189	12,642
外部顧客への売上高	11,453	1,189	12,642
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	11,453	1,189	12,642
セグメント利益	1,134	124	1,259

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	1,259
全社費用(注)	△791
四半期連結損益計算書の営業利益	467

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント		合計
	車関連事業	アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業	
売上高			
一時点で移転される財	10,919	1,167	12,086
一定の期間にわたり移転される財及びサービス	10	—	10
顧客との契約から生じる収益	10,929	1,167	12,097
外部顧客への売上高	10,929	1,167	12,097
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	10,929	1,167	12,097
セグメント利益	1,112	109	1,222

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	1,222
全社費用(注)	△791
四半期連結損益計算書の営業利益	430

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
減価償却費	290百万円	271百万円